

☆2014☆

明けましておめでとうございます。皆さまご家族お揃いで楽しいお正月を過ごされたことと思います。本年も子どもたちや皆さまにとって、ほのぼのとしたあたたかい年となりますようにお祈り申し上げます。いよいよ、今年度も3ヶ月となり、進級や入学に向けての見直しや積み重ねの時期になります。子ども達の「やってみたい」「がんばりたい」という意欲や好奇心を大切にしながら、それぞれが自信を持って自分の力を発揮していけるよう、子ども達を信じ、受け止めながら保育に努めてまいりたいと思います。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

☆子どもたちのサイン☆

人間はいろんな手段で他の人とコミュニケーションをとっています。言葉が表出しない赤ちゃんの時代は、表情やしぐさで自分の意思や気持ちを伝えてきます。しっかりその変化を感じ取り、表情を読み取ってください。「うんちかな?」「お腹すいたかな?」読みが的中するのも子育ての醍醐味ではないでしょうか(保育士はうまいですよ)。少し成長して言葉が使えるようになると、やたらと何でも使いますが、だんだんと正しい使い方を身に付けていきます。いつの時でも、サインを受け止めてくれたり、話し相手になってくれる人がいて、子どもの心は満たされます。大好きなテレビは、語りかけてはくれるかもしれませんが、あくまで片方通行のコミュニケーションで、暖かいふれあいを得ることはできません。あと少しだけ、子どもと同じ高さの目線で向かい合い、目を見つめて感情や心が伝わる様な話し方で接するように心がけてみてはいかがでしょうか。

FootmarkLetter



☆お礼☆

去る12月21日のクリスマス遊戯会には、たくさんの皆さま方にご観覧いただき、ありがとうございました。子どもたちが楽しく参加してくれて、盛会のうちに終わることができました。本番では、緊張している子、いつもより張り切って踊っている子、少し間違えて悔しそうにしている子などなど・さまざま表情を見せてくれましたが、踊り終えた後の顔はみんな自信に満ち溢れているように感じました。なにより、暗幕が開くときの皆さま方からの「わあーっ」、「かわいいっ」などのほほえましい歓声を聞くことができたのが、園にとっても財産となりました。園の恒例行事として今後も取り組んでまいります。次回もどうぞお楽しみに・・

☆インフルエンザ流行の兆し☆

厚生労働省より全国的な規模でインフルエンザ患者が急増し、流行入りしたと年末に発表されました。いずれの型も発生しており、更に流行する可能性があるようです。周囲の方々のためにも「咳エチケット」に心がけましょう。

※「咳エチケット」とは・・・

★咳・くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用する。マスクをもっていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れる。

★鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐゴミ箱に捨てる。

★咳をしている人にマスクの着用をお願いする。

☆ ひとこと ☆

「一年の計は元旦にあり」・・あまり言わなくなったような気もしていますが、念頭にはご自分の、そしてご家族のなにかの計画を立てることは有意義です。同じように「一日の計は朝にあり」とも言えると思います。夜遅くまで勉強、TVなどで朝起きられない。だから午前中はボーッとしている。その悪い流れを断ち切るのには朝しかありません。朝やらなければならぬことと、かかる時間をしっかり決めて、起床時間を設定する。起床時間は皆で守ることで夜に無理をしないようにする。これを機にご家族で見直されては?

行事予定

- 6 (月) 誕生会・お楽しみ会 (伝承遊び)
- 8 (水) クッキング (お餅づくり)
- 9 (木) 内科検診
- 10 (金) 身体測定
- 17 (金) お弁当交流
- 21 (火) 避難訓練
- 25 (土) 保護者懇談会

☆職員研修☆

- 14 (火) 南区保育合同研修 (岡道)
- 16 (木) 幼児メンタルケア研修 (大澤)
- 16 (木) 幼児対応実践研修 (吉見)
- 27 (月) 事業計画研修 (中村)
- 29 (水) 事故予防研修

